

## 平成30年度 三刀屋高校学校経営方針

○校訓：誠実・剛健、礼儀・規律、勤労・勉励

○三刀屋高校のミッション：ふるさとを愛し、高い志を持って社会に貢献する人材の育成

＊島根におけるキャリア教育のリーディングスクール

○本年度のテーマ： **Reborn（生まれかわる）から Evolution（進化）へ  
～進化した「雲南の雄 三高」として存在感を示そう！～**



### 【学校経営目標】

「ふるさとを愛し、高い志を持って社会に貢献する人材」の育成を図るため、  
「汗と夢と感動のある魅力的な学校」を創る。

「ふるさとを愛し、高い志を持って社会に貢献する人材」とは、

- ・高い学力と実践力を持ち、世界を見据えながらも主体的かつ創造的に地域が抱える課題解決に取り組む人材

「汗と夢と感動のある魅力的な学校」とは、

- ・確かな学力を身につけさせるとともに、キャリア教育を充実させることにより生徒の可能性を引き出すことができる学校
- ・ひた向きに努力し、チャレンジする気概とあきらめない強い魂を育てる学校
- ・自他を尊重し、感謝の気持ちと感動を忘れない豊かな心を育てる学校

### ○学校経営の柱

＊地域に愛される魅力的な学校を創る（オンリーワンでナンバーワンの学校を目指す）

- ①生徒の可能性を信じ、基礎基本の徹底と学力の向上を図る。
- ②地域・産学官との連携を一層強化し、キャリア教育の充実を図る。
- ③大学進学を保証する体制づくりと全国大会をめざせるよう部活動の活性化を図る。

### ○教職員のみなさんをお願いしたいこと

＊三つの保証：「安全の保証」「学力の保証」「進路の保証」

＊生徒を愛し、三高を愛し、雲南を愛してほしい。

（「チーム三高」として一体感のある学校を目指す）

○直面する課題

- ①志願者数の確保
- ②学力の向上
- ③進路実績の向上

○課題解決のための戦略

(1)「高校魅力化事業」：三高ドリームプロジェクト

- ・三つの柱・・・①授業の充実 → 「教育課程実践モデル事業」
- ②キャリア教育の推進 → 課題研究の体系化・充実
  - ・新年間指導計画の実施
  - ・指導体制（チューター制の確立）
  - ・課研と授業のリンク（社会探究ゼミの導入）
  - ・寺子屋「蒼雲館」の計画・実施
- ③部活動等の活性化 → 小中高大の連携
  - ・三高主催大会の開催
  - ・地域連携活動
- ＊施設設備の充実 → 2,3年生教室への ICT 機器の設置  
和敬寮の魅力化
- ＊広報活動 → オープンキャンパス、保護者説明会、HP 更新、ポスター作成  
広報誌「蒼雲」の発行（月1回）

(2)「教育課程実践モデル事業」：三高トライアングル学習

- ・三つの柱・・・①授業改善 → 「考える場面」の創設、ICT 機器の活用
- ②家庭学習の充実 → 授業とのリンク、クラッシーの活用
- ③課題研究の充実 → 「魅力化事業」で対応
- ＊学力向上対策

